

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2018年7月1日から2018年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	7	423,426	438,225
営業債権及びその他の債権	7	1,342,038	1,404,853
その他の金融資産	7	67,919	64,852
棚卸資産		656,149	744,247
その他の流動資産		115,010	137,801
小計		2,604,545	2,789,979
売却目的で保有する資産	6	12,440	—
流動資産合計		2,616,986	2,789,979
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		278,597	279,531
その他の投資	7	529,739	502,536
営業債権及びその他の債権	7	31,848	30,673
その他の金融資産	7	27,561	46,190
有形固定資産		590,324	593,368
無形資産		166,694	164,800
投資不動産		18,782	18,989
繰延税金資産		24,559	22,984
その他の非流動資産		24,949	25,833
非流動資産合計		1,693,057	1,684,907
資産合計	5	4,310,043	4,474,886

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	7	1,098,589	1,190,502
社債及び借入金	7	543,406	571,682
その他の金融負債	7	15,729	21,973
未払法人税等		30,102	24,075
引当金		5,141	4,785
その他の流動負債		128,816	127,851
小計		1,821,786	1,940,870
売却目的で保有する資産に直接関連 する負債	6	3,004	—
流動負債合計		1,824,790	1,940,870
非流動負債			
社債及び借入金	7	927,373	951,117
営業債務及びその他の債務	7	3,700	3,192
その他の金融負債	7	21,566	17,382
退職給付に係る負債		40,628	41,037
引当金		22,960	26,330
繰延税金負債		92,846	81,642
その他の非流動負債		13,989	14,433
非流動負債合計		1,123,065	1,135,136
負債合計		2,947,856	3,076,006
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		150,921	150,820
自己株式		△3,578	△3,589
その他の資本の構成要素		129,943	103,530
利益剰余金		832,495	893,606
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,174,718	1,209,305
非支配持分		187,468	189,574
資本合計		1,362,187	1,398,880
負債及び資本合計		4,310,043	4,474,886

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		3,088,148	3,313,384
サービス及びその他の販売に係る収益		43,515	48,100
収益合計	5, 9	3,131,664	3,361,485
原価		△2,834,116	△3,046,417
売上総利益	5	297,548	315,068
販売費及び一般管理費		△202,430	△208,738
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		494	286
固定資産減損損失		△149	△20
その他		△639	846
その他の収益・費用合計		△294	1,113
営業活動に係る利益		94,822	107,442
金融収益及び金融費用			
受取利息		4,141	4,873
支払利息		△13,396	△13,142
受取配当金		13,012	13,511
その他		13,670	878
金融収益及び金融費用合計		17,426	6,121
持分法による投資損益		7,892	7,853
税引前四半期利益		120,141	121,417
法人所得税費用		△34,873	△29,712
四半期利益		85,267	91,704
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	73,436	78,615
非支配持分		11,830	13,089
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	208.69	223.41
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
収益			
商品販売に係る収益		1,538,140	1,689,495
サービス及びその他の販売に係る収益		19,222	21,927
収益合計		1,557,363	1,711,422
原価		△1,410,703	△1,553,689
売上総利益		146,659	157,732
販売費及び一般管理費		△99,978	△106,453
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		189	△97
固定資産減損損失		—	45
その他		△1,121	△267
その他の収益・費用合計		△932	△318
営業活動に係る利益		45,749	50,960
金融収益及び金融費用			
受取利息		1,994	2,616
支払利息		△6,586	△6,773
受取配当金		1,256	2,356
その他		14,310	962
金融収益及び金融費用合計		10,975	△837
持分法による投資損益		3,330	2,554
税引前四半期利益		60,055	52,676
法人所得税費用		△18,455	△14,347
四半期利益		41,600	38,329
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		36,405	31,941
非支配持分		5,194	6,387
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	103.46	90.77
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		85,267	91,704
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		122	161
FVTOCIの金融資産		29,227	△24,842
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		423	632
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		372	1,679
在外営業活動体の換算差額		21,982	△839
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		894	△2,147
税引後その他の包括利益		53,022	△25,356
四半期包括利益		138,290	66,348
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		122,497	51,952
非支配持分		15,792	14,396

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結会計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		41,600	38,329
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		137	375
FVTOCIの金融資産		17,803	1,546
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		852	661
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△547	1,749
在外営業活動体の換算差額		15,746	11,202
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		622	2,324
税引後その他の包括利益		34,614	17,858
四半期包括利益		76,214	56,187
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		67,885	45,538
非支配持分		8,329	10,649

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
資本			
資本金－普通株式			
期首残高		64,936	64,936
期末残高		64,936	64,936
資本剰余金			
期首残高		150,494	150,921
非支配持分の取得及び処分		8	△101
自己株式の処分		0	0
期末残高		150,503	150,820
自己株式			
期首残高		△3,540	△3,578
自己株式の取得及び処分等		△17	△11
期末残高		△3,558	△3,589
その他の資本の構成要素			
確定給付制度の再測定			
期首残高		—	—
期中増減		57	130
利益剰余金への振替		△57	△130
期末残高		—	—
FVTOCIの金融資産			
期首残高		232,692	248,425
期中増減		29,700	△23,801
利益剰余金への振替		417	381
期末残高		262,810	225,005
キャッシュ・フロー・ヘッジ			
期首残高		△14,402	△12,961
期中増減		601	1,788
期末残高		△13,800	△11,172

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
在外営業活動体の換算差額			
期首残高		△107,206	△105,520
期中増減		18,701	△4,780
期末残高		△88,504	△110,301
利益剰余金			
期首残高		727,644	832,495
その他の資本の構成要素からの振替		△359	△250
四半期利益（親会社の所有者に帰属）		73,436	78,615
配当金	8	△13,732	△17,253
期末残高		786,989	893,606
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,159,375	1,209,305
非支配持分			
期首残高		172,893	187,468
非支配持分への配当		△11,420	△11,740
非支配持分の取得及び処分		△914	△555
四半期利益（非支配持分に帰属）		11,830	13,089
非支配持分に帰属するその他の包括利益			
確定給付制度の再測定		2	0
FVTOCIの金融資産		13	△377
キャッシュ・フロー・ヘッジ		197	593
在外営業活動体の換算差額		3,748	1,090
その他		△14	6
期末残高		176,336	189,574
資本合計		1,335,712	1,398,880
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		122,497	51,952
非支配持分		15,792	14,396
四半期包括利益合計		138,290	66,348

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		120,141	121,417
減価償却費及び償却費		39,841	38,247
固定資産減損損失		149	20
金融収益及び金融費用		△17,426	△6,121
持分法による投資損益 (△は益)		△7,892	△7,853
固定資産処分損益 (△は益)		△494	△286
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△31,170	△42,969
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△61,563	△78,594
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		61,063	74,590
その他		△6,051	△14,554
小計		96,596	83,896
利息の受取額		3,738	4,812
配当金の受取額		20,110	25,800
利息の支払額		△13,057	△12,453
法人所得税の支払額		△33,098	△39,805
営業活動によるキャッシュ・フロー		74,291	62,251
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		9,686	△5,184
有形固定資産の取得による支出		△30,003	△34,365
有形固定資産の売却による収入		4,095	4,845
無形資産の取得による支出		△4,451	△6,527
無形資産の売却による収入		158	1,946
投資不動産の売却による収入		—	4,286
投資の取得による支出		△13,155	△17,221
投資の売却等による収入		2,090	1,439
子会社の取得による収支 (△は支出)		△3,277	△603
子会社の売却による収支 (△は支出)		1,332	3,955
貸付けによる支出		△4,734	△5,036
貸付金の回収による収入		6,956	7,027
その他		1,733	1,999
投資活動によるキャッシュ・フロー		△29,568	△43,439

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		116,845	△7,333
長期借入れによる収入		55,894	64,152
長期借入金の返済による支出		△157,075	△82,802
社債の発行による収入		9,941	55,416
自己株式の取得による支出		△17	△12
配当金の支払額	8	△13,732	△17,253
非支配持分株主への配当金の支払額		△11,420	△11,740
非支配持分株主からの払込みによる収入		1,233	261
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△153	△2,166
非支配持分株主への子会社持分売却による収入		26	137
その他		△906	△3,588
財務活動によるキャッシュ・フロー		634	△4,929
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		45,357	13,883
現金及び現金同等物の期首残高		426,208	423,426
現金及び現金同等物に係る換算差額		6,973	915
現金及び現金同等物の四半期末残高		478,539	438,225

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2018年9月30日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2018年11月13日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び最高財務責任者 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」（2014年5月公表）及び「IFRS第15号の明確化」（2016年4月公表）（合わせて以下、「IFRS第15号」）を適用しております。IFRS第15号の適用にあたっては、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

IFRS第15号の適用に伴う収益の認識基準は以下の通りです。

①収益の認識及び測定の基本

下記の5ステップアプローチに基づき、収益を測定し認識しております。

ステップ1：顧客との契約を識別する

ステップ2：契約における履行義務を識別する

ステップ3：取引価格を算定する

ステップ4：取引価格を契約における履行義務に配分する

ステップ5：企業が履行義務の充足時に（または充足するにつれて）収益を認識する

②収益の認識時点

上記の5ステップアプローチに基づき契約の履行義務を充足した時点で収益を認識いたします。

当社グループでは、金属、自動車、自動車用構成部品、機械、化学品、食料等の商品・製品の販売を行っております。このような物品の販売については、商品・製品の支配が顧客に移転した一時点において契約の履行義務を充足しております。すなわち、顧客との契約により指定された引き渡し場所において引き渡した時点もしくは検収された時点で、当社グループが商品・製品に対する支払いを受ける権利が発生し、また、顧客に商品・製品の法的所有権、物理的占有、所有に伴う重大なリスクと経済価値が移転した時点で収益を認識しております。

また、役務提供、工事契約、受注製作のソフトウェア開発等を行っております。これらの取引は契約に従い一定の期間にわたり契約の履行義務を充足しておりますが、提供する役務・財に対する支配を顧客に移転する際の履行を描写するために履行義務の完全な充足に向けての進捗度を測定することにより、その進捗度に応じて収益を認識しております。なお、進捗度の測定方法は、原則としてインプット法を用いておりますが、個々の取引の契約内容及びその役務・財の性質を考慮した上で、適切な測定方法を決定しております。

③収益の総額表示と純額表示

物品の販売、サービスの提供等において、当社グループが主たる当事者として取引を行っている場合は、収益を総額で、代理人として取引を行っている場合は収益を純額で表示しております。主たる当事者か代理人かの判定に際しては、下記の3つの指標に基づき総合的に判断しております。

- ・顧客の注文の前後、出荷中または返品時に当社グループが在庫リスクを有するかどうか
- ・他の当事者の財またはサービスの価値の設定における自由が当社グループにあるかどうか、また当社グループが当該財またはサービスから受け取ることのできる便益が制限されているかどうか
- ・当社グループが契約の履行に主たる責任を有しているかどうか

なお、本基準の適用に伴う影響は軽微であります。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第2四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年9月30日）

報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	791,000	400,400	306,443	408,970	760,062	192,882
セグメント間収益	387	12,087	2,228	1,704	5,599	424
計	791,387	412,487	308,671	410,675	765,661	193,307
売上総利益	46,572	35,187	41,358	35,621	55,614	21,069
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	15,227	10,710	8,949	15,618	19,739	1,219
セグメント資産	866,873	386,455	317,528	821,216	681,068	261,816

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	270,742	3,130,501	1,162	—	3,131,664
セグメント間収益	7,075	29,507	455	△29,963	—
計	277,818	3,160,009	1,618	△29,963	3,131,664
売上総利益	63,889	299,311	1,307	△3,071	297,548
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	2,960	74,427	△1,259	269	73,436
セグメント資産	558,502	3,893,461	812,099	△234,601	4,470,960

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

(2) 当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	879,235	453,954	314,835	467,682	733,052	216,878
セグメント間収益	991	11,841	6,834	1,431	5,989	242
計	880,226	465,795	321,670	469,113	739,042	217,120
売上総利益	50,595	38,843	42,459	42,731	53,278	21,294
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	17,145	13,050	10,619	12,030	11,105	2,698
セグメント資産	911,238	404,308	295,190	767,067	738,861	283,157

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	294,369	3,360,008	1,477	—	3,361,485
セグメント間収益	6,219	33,548	430	△33,978	—
計	300,588	3,393,557	1,907	△33,978	3,361,485
売上総利益	67,925	317,127	1,416	△3,476	315,068
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	6,428	73,078	5,619	△82	78,615
セグメント資産	551,909	3,951,734	820,467	△297,315	4,474,886

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

6. 売却目的で保有する資産及び直接関連する負債

前連結会計年度における売却目的で保有する資産及び直接関連する負債は、当社保有の投資不動産の一部、並びに当社連結子会社であるToyota Tsusho Gas E&P Trefoil Pty Ltd及びToyota Tsusho Gas E&P Otway Limitedに係る資産及び負債であります。当該売却はそれぞれ2018年4月及び6月に完了しております。

7. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：活発な市場における同一の資産または負債の公表価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
現金及び現金同等物	423,426	423,426	438,225	438,225
営業債権及びその他の債権	1,373,886	1,373,991	1,435,526	1,435,602
その他の金融資産	60,843	60,843	68,514	68,514
合計	1,858,156	1,858,261	1,942,265	1,942,341
金融負債				
営業債務及びその他の債務	1,102,290	1,102,290	1,193,694	1,193,694
社債及び借入金	1,470,779	1,478,401	1,522,799	1,531,487
合計	2,573,069	2,580,691	2,716,494	2,725,181

公正価値の測定方法は次のとおりであり、全て公正価値ヒエラルキーのレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、市場価格に基づき測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2018年3月31日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	4,652	29,985	—	34,637
その他の投資	306,744	—	222,995	529,739
合計	311,396	29,985	222,995	564,377
金融負債				
その他の金融負債	3,588	33,707	—	37,296

当第2四半期連結会計期間（2018年9月30日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	6,528	36,000	—	42,528
その他の投資	312,217	—	190,318	502,536
合計	318,746	36,000	190,318	545,064
金融負債				
その他の金融負債	4,616	34,739	—	39,355

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、市場性のある株式であり、市場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、市場性のない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	225,891	222,995
その他の包括利益	7,806	△42,979
購入	1,273	12,040
売却	△350	△139
為替換算	712	438
その他	△35	△2,037
期末残高	235,298	190,318

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
PBR	0.5倍～3.9倍	0.5倍～4.2倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

8. 配当金

前第2四半期連結累計期間において、1株当たり39円（総額13,732百万円）の配当を支払っております。

当第2四半期連結累計期間において、1株当たり49円（総額17,253百万円）の配当を支払っております。

9. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されております。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
顧客との契約から認識した収益	877,766	465,795	317,525	468,532	739,042	211,028
その他の源泉から認識した収益	2,459	—	4,144	580	—	6,092
計	880,226	465,795	321,670	469,113	739,042	217,120

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	296,639	3,376,330	1,907	△33,978	3,344,259
その他の源泉から認識した収益	3,948	17,226	—	—	17,226
計	300,588	3,393,557	1,907	△33,978	3,361,485

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIAS第17号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

10. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	73,436	78,615
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,891	351,885
基本的1株当たり四半期利益 （親会社に所有者に帰属）（円）	208.69	223.41

	前第2四半期連結会計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	36,405	31,941
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,890	351,885
基本的1株当たり四半期利益 （親会社に所有者に帰属）（円）	103.46	90.77

11. 後発事象

該当事項はありません。

2 【その他】

2018年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

①中間配当による配当金の総額 17,605百万円

②1株当たりの金額 50円00銭

③支払請求の効力発生日及び支払開始日 2018年11月27日

(注) 2018年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。